

会議結果（要旨）

会議名	第5回 余市町地域公共交通検討委員会
開催日時	令和2年8月4日（火）午後1時30分～午後3時00分
開催場所	余市町役場 302号会議室
出席者	委員：出席7名、欠席1名 他：オブザーバー2名
議題・諮問内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開 会 2. 委員長の選出について 3. 協議事項 <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）余市循環線実証運行計画の作成について 4. その他 5. 閉 会
会議資料	別紙のとおり
会議結果	下記のとおり
出された意見等	<p>■委員長の選出 委員長に「余市町建設水道部長 千葉雅樹 氏」を選出。 ※意見等特になし</p> <p>■協議事項 （仮称）余市循環線実証運行計画の作成について ※以下の意見あり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南2線と中通り2号線を経由することになっているが、非常に道路幅が狭く、特に中通り2号線は通学路でもあるため、冬場はかなり危ない。実証実験の際には安全面を考える必要があるのではないかと。 ・住宅街を通ったほうが利用者は多いかもしれない。しかしながら南2線の住宅地は運行が困難であると予想されるので、他の住宅地を通ることはできないだろうか。 ・西部地区からの通学や、大川小学校の通学時間帯に合わせるのであれば路線長の関係上相当早い時間に出発となるので、それも考える必要があるだろう。 ・歩いたほうが早い路線となつてはいけない。 ・旧栄町小学校校区から大川小学校へ出ているスクール便に旧栄町小学校校区以外の児童も乗せることはできないか調べるべきである。 ・経路を半分にし、JR利用者の乗車と学校への登校の時間を考えながら再検討する必要がある。 ・通院で利用する高齢者も多く、高齢ドライバーの交通事故防止の観点からも早急に運行することが望まれる。 ・公共交通の会議を行っていく以上、非効率なものはカットしていく、そういった新たな考えを持たなければいけない。タクシーを活用する方法もある。

※札幌運輸支局杉澤専門官より以下の主旨の助言あり

- ・路線延長が長い循環線は目的地に行くために大回りになることが多く、利用者からすると遠回りするくらいであれば、乗っている時間が長くなるので乗らない選択をとることが多い。

※事務局より以下の趣旨の提案

- ・今回の協議内容を踏まえ路線案を再度検討して提案したい。
※できるだけはやい再検討案を望むとの意見有り。

■その他

- 事務局より次回開催について
※意見等特になし

以上により閉会